

## 基本方針

ステークホルダーから信頼される良き企業市民であるために、法令順守のみならず、社内規程・その他のルール、社会規範、そして常識・良識を含めて、誠実に実践すること、すなわち、「高い倫理観をもって事業を行

うとともに、大切な皆様(お客様、取引先、株主・投資家、地域社会、従業員を含む、すべてのステークホルダー)との信頼関係を築きます。」という「CSR方針」に基づく事業活動を行うことを基本方針としています。

## 荏原グループ行動基準

荏原グループの役員・従業員一人ひとりが、高い倫理観と誇りをもって、自らを律し、自らの職務を遂行し、自らの責任を

全うするために守らなければならない基準を定めています。

 <http://www.ebara.co.jp/csr/code-of-conduct.html>

荏原グループ行動基準									
序 文	コンプライアンスが基本であることを規定している。								
私たちの使命と誇り 当社グループの主要業務の基準を定めています。	<table border="0"> <tr> <td>1. お客様の尊重</td> <td>3. 技術・生産活動</td> </tr> <tr> <td>2. 営業活動</td> <td>4. 調達活動</td> </tr> </table>	1. お客様の尊重	3. 技術・生産活動	2. 営業活動	4. 調達活動				
1. お客様の尊重	3. 技術・生産活動								
2. 営業活動	4. 調達活動								
私たちの約束 ステークホルダーに対する約束を定めています。	<table border="0"> <tr> <td>1. 基本的人権の尊重</td> <td>5. 働きやすい職場づくり</td> </tr> <tr> <td>2. 腐敗防止</td> <td>6. 地球環境の改善</td> </tr> <tr> <td>3. 情報の管理と開示</td> <td>7. 地域・社会との融和</td> </tr> <tr> <td>4. 会社資産の管理・保全</td> <td></td> </tr> </table>	1. 基本的人権の尊重	5. 働きやすい職場づくり	2. 腐敗防止	6. 地球環境の改善	3. 情報の管理と開示	7. 地域・社会との融和	4. 会社資産の管理・保全	
1. 基本的人権の尊重	5. 働きやすい職場づくり								
2. 腐敗防止	6. 地球環境の改善								
3. 情報の管理と開示	7. 地域・社会との融和								
4. 会社資産の管理・保全									
付記 行動基本原則5か条 行動基準を順守した上で更に行動する前に確認する5か条を定めています。	<ol style="list-style-type: none"> <li>いかなる些細な行動も重大な結果につながることを自覚する。</li> <li>行動する前に、その目的及び意味を確認する。</li> <li>行動にあたっては、定められた手順・ルールに従う。</li> <li>行動を振り返り、確認するとともに、行動の結果に責任を持つ。</li> <li>視野を広く取り、自己の担当部分以外にも配慮しつつ行動する。</li> </ol>								

## コンプライアンス体制

荏原グループのコンプライアンス体制図はWebサイトをご覧ください。

 <http://www.ebara.co.jp/ir/policy/corporategovernance.html>

CSR委員会 (2015年6月25日時点の体制)	委員長は代表執行役社長。委員は執行役員。アドバイザーは社外弁護士。当社グループの企業倫理、コンプライアンス、コーポレートガバナンス、内部統制、環境保全、人権擁護等、ステークホルダーとの良好な関係の維持発展のための課題の審議と是正・改善指示を行う。
荏原グループ・コンプライアンス連絡会	グループ会社の企業倫理責任者、担当者を対象に開催。グループ内でのコンプライアンスに関する情報共有を行う。
コンプライアンス・リエゾン委員	各職場の身近なコンプライアンス相談窓口として配置。従業員のコンプライアンス意識の醸成活動も行う。
内部通報窓口	社内外から、コンプライアンスに関する通報を受け付け、解決する窓口を社内と社外に設置。監査委員会が担当する窓口も設置。

### ■ 内部通報窓口

各組織や個人による法令違反や問題行動に対して、相談者のプライバシーを保護しながら、速やかな事実確認、早期改善・解決を図る内部通報窓口を設置しています。2014年度の内部通報窓口への相談案件は、32件でした。

内部通報窓口	コンプライアンス相談窓口	社外相談窓口として弁護士が対応。不正やコンプライアンス違反全般を扱う。役員、従業員とその家族、取引先からの通報を受け付け、改善措置を行う。
	ハラスメント相談窓口	社内相談窓口として設置。ハラスメントの他、コンプライアンス違反全般を扱う。
	監査委員会ヘルプライン	取締役及び執行役の不正行為、法令・定款違反等に関する通報を常勤監査委員が受け付け、改善措置を行う。

## コンプライアンス重点事項

重点事項	2014年度の施策と成果				
腐敗防止	中国・台湾のグループ会社8社、タイのグループ会社2社で腐敗防止研修実施。				
不公正な競争禁止と 公平な取引	<table border="0"> <tr> <td>独占禁止法順守</td> <td>入札に関わる引合報告から入札結果報告まで原価票を付した経過記録を月次でモニタリングし不適正な処理のないことを確認した。</td> </tr> <tr> <td>建設業法順守</td> <td>建設業法改正を事前周知し、改正後の速やかな対応を促した。</td> </tr> </table>	独占禁止法順守	入札に関わる引合報告から入札結果報告まで原価票を付した経過記録を月次でモニタリングし不適正な処理のないことを確認した。	建設業法順守	建設業法改正を事前周知し、改正後の速やかな対応を促した。
独占禁止法順守	入札に関わる引合報告から入札結果報告まで原価票を付した経過記録を月次でモニタリングし不適正な処理のないことを確認した。				
建設業法順守	建設業法改正を事前周知し、改正後の速やかな対応を促した。				
防火・防災	例・国内拠点における危険物管理の徹底(営業事務所での保管をなくす。)				

## 腐敗防止プログラム

荏原は、荏原及び子会社の「公正かつ自由な競争の促進」、「反社会的勢力との関係遮断」、及び「贈収賄の禁止」を目的とする腐敗防止プログラムを2012年度に立ち上げ、国内外の荏原グループ会社を対象とした運用とモニタリングを行ってきました。2014年度にはモニタリング結果に基づき、販売手数料規程、外国公務員賄賂防

止規程、及び海外向け営業協力店契約書の雛形等を、実務に沿ってわかりやすく補足・改定しました。

当社は、グループ全体の腐敗防止を徹底するために、評価と改善を今後も継続遂行します。

[Web](http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/blocking-anti-social.html) 「腐敗防止プログラム」  
http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/blocking-anti-social.html

## 公正かつ自由な競争の実践

### ■ 荏原グループ調達方針の骨子

荏原グループは公正・公平な調達活動を通じ、お取引先様と長期的なパートナーシップを築くことで共存・共栄を目指します。

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1. 公正／公平な機会の提供 | 4. 相互信頼   |
| 2. 経済の合理性      | 5. 社会的信頼  |
| 3. 機密保持        | 6. グリーン調達 |

[Web](http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/procurement-policy/) 「調達方針」  
http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/procurement-policy/

### ■ 荏原グループCSR調達ガイドラインの概要

お取引様にご協力いただきたい項目をCSR調達ガイドラインにまとめ、Webサイトに公開しています。荏原グループが社会的責任を果たしながら事業を行い、お取引先様とともに成長を続けていくためには、お取引先様にも荏原グループと同様にCSR活動を推進していただ

くことが必要であると考えています。

1. コンプライアンス
2. 人権や労働安全衛生への配慮
3. 環境保全
4. 適正な品質、価格、納期の確保と安全性
5. 技術力の向上
6. 情報公開
7. 情報セキュリティ
8. 知的財産の保護
9. 腐敗防止
10. 反社会的勢力との関係遮断

[Web](http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/procurement-policy/guidelines-02.pdf) 「荏原グループCSR調達ガイドライン」  
http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/procurement-policy/guidelines-02.pdf

[Web](http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/conflict_minerals_policy/) 「紛争鉱物への対応」  
http://www.ebara.co.jp/csr/fair-practices/conflict\_minerals\_policy/